

報道機関各位

ブドウの「短期間で収量を確保するための栽培技術」 「新品種の特性」について検討会を開催します (いばらき農業アカデミー令和5年度品目別先進農業技術講座)



ブドウなどの果樹は、一般的に苗木を植え付けてから十分な収量を得るまでに長い期間を要します。このため、茨城県農業総合センター園芸研究所では、ブドウ苗木を植え付け後、短期間で十分な収量を得るための技術開発に取り組んでいます。

このたび、これまでに得られた研究成果について、生産者との意見交換を行い、今後の試験研究に活かすために現地検討会を開催します。

また、茨城県ぶどう連合会※の会員が県内各地で栽培した様々な品種のブドウを持ち寄り、良食味で栽培しやすい「シャインマスカット」に続く有望な品種を探し出し、経営発展につなげるための検討会も同時開催します。

農業者と研究員等の活気ある意見交換と、本県のブドウの魅力を広く紹介していただきたく、ご案内いたします。

※ブドウの品質向上や販売促進に取り組む県内のブドウ生産者（会員数224名）からなる団体。

1 日時

令和5年8月30日（水） 15：00～17：00（受付開始 14：15～）

2 場所

茨城県農業総合センター園芸研究所 ほ場、大会議室およびロビー
受付場所：園芸研究所 1階ロビー（正面玄関から入って正面）
〒319-0292 茨城県笠間市安居3165-1

3 参集範囲

茨城県ぶどう連合会会員、茨城県農林振興公社、県内農業指導機関 等

4 内容

- (1) ほ場検討（15:10～15:50）
ブドウの早期高品質安定生産技術
について
- (2) 室内検討（15:50～17:00）
茨城県ぶどう連合会品種検討会
（園芸研究所ロビー）

※当日は、畑（ハウスを含む）での検討もあるため、暑熱対策を十分にお取りいただいた上、汚れてもよい履物でお越し下さい。

※雨天決行のため、雨具を持参下さい。ただし、荒天の場合は中止とすることもあるので、事前にお問合せ下さい。



写真：過去開催時の様子

【問合せ先】

茨城県農業総合センター園芸研究所

担当：研究調整監 寺門 巖

TEL：0299-45-8340

FAX：0299-48-2545

E-mail：i.terakado@pref.ibaraki.lg.jp